

取扱説明書 準備と設定ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-C1 シリーズ

(Windows 7)

初めにお読みください

本書は、お買い上げ後、初めてWindowsの操作を始めるまでの手順や修理を依頼する際のアフターサービス、仕様などについて説明します。

本書および『取扱説明書 基本ガイド』をよくお読みいただき、大切に保管してください。

もくじ


最初に行う

1 付属品の確認	2
2 バッテリーパックを取り付ける	3
3 電源を入れる	4
4 Windowsをセットアップする	5
セットアップの前に	5
Windows 7のセットアップ	6

確認する

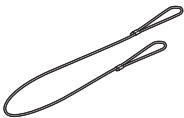
WiMAXについて	11
WiMAX通信の契約に関するご注意	11
WiMAXを初めて使うとき	11
step1 WiMAXをオンにする	11
step2 WiMAXのサービスを受けるための契約を行う	12
step3 インターネットに接続する	12
MACアドレスを確認する	13
別売り商品	14
仕様	15
保証とアフターサービス	16
消耗品・有寿命部品について	18

表記について

-  は画面で見るマニュアルのマークです。
- 本書では、「Windows® 7 Professional 32ビット 正規版 (日本語版)」および「Windows® 7 Professional 64ビット 正規版 (日本語版)」を「Windows」または「Windows 7」と表記します。

1 付属品の確認

付属品が足りなかったり、購入したものと異なったりした場合は、ご相談窓口にご連絡ください
(⇒17ページ)。

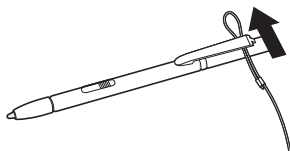
バッテリーパック…………… 1個	ACアダプター…………… 1個	その他
 <p>品番：CF-VZSU66U</p>	 <p>品番：CF-AA6502A</p>	<ul style="list-style-type: none"> 電源コード…………… 1本 (付属の電源コードは、CF-AA6502A以外の製品などに転用しないでください。) 保証書…………… 1枚 取扱説明書 <ul style="list-style-type: none"> - 準備と設定ガイド(本書)…………… 1冊 - 基本ガイド…………… 1冊 - Windows® 7入門ガイド…………… 1冊 - 無線 LAN接続ガイド…………… 1冊 - ワイヤレス WAN接続ガイド…………… 1枚 修理依頼表…………… 1枚 封筒…………… 1枚 NTT ドコモ FOMA サービス契約 本人確認書類 送付用 送付書…………… 1枚 (FOMAカードは付属していません。回線の申し込みが完了すると、NTT ドコモからFOMAカードが届きます。) リカバリーディスク(プロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® 7 Professional)…… 1枚
<p>デジタルタイザーペン…………… 1本</p>  <p>パソコン本体の右側面のペンホルダーに収納されています。使うときはデジタルタイザーペンを押して指を離し、少し出たペンを引き出して取り出してください。</p>	<p>ペン用ケーブル…………… 1本</p>  <p>ケーブルの取り付け方法は「ペン用ケーブルをデジタルタイザーペンとパソコンに取り付ける」をご覧ください。(下記)</p>	
<p>専用布…………… 1枚</p>  <p>使用方法は『取扱説明書 基本ガイド』『使用上のお願い』の「お手入れ」をご覧ください。</p>		

重要

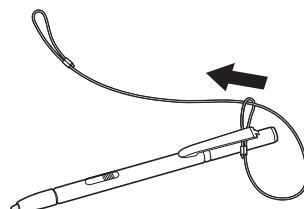
本機の包装袋のシールをはがす前に、必ず『取扱説明書 基本ガイド』の「ソフトウェア使用許諾書」をご確認ください。

ペン用ケーブルをデジタルタイザーペンとパソコンに取り付ける

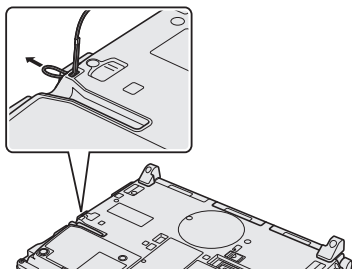
① ペン用ケーブルの一方のループをデジタルタイザーペンの穴に通す。



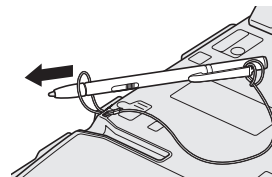
② 穴に通したループにもう一方のループを通す。



③ パソコン本体を裏返し、ペンホルダー横の穴にループを通す。



④ デジタルタイザーペンを通す。

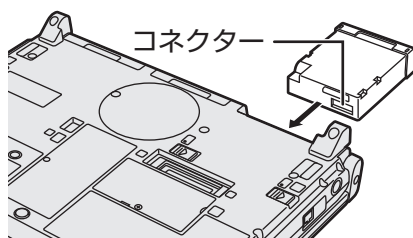



2 バッテリーパックを取り付ける

重要



- ラッチが正しくロックされていない状態で本機を持ち運ぶと、バッテリーパックが外れることがあります。
- バッテリーパックや本機のコネクター部分に触れないでください。
汚れ、損傷などで接触が悪くなると、充電が正しく行われなかったり、本機が正しく動作しなかったりする場合があります。

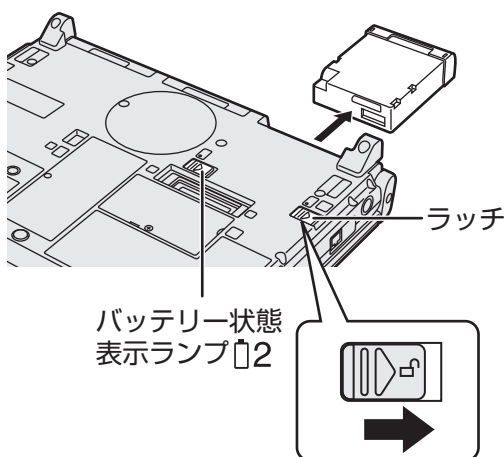
- ① 本体を裏返す。
- ② バッテリーパックのコネクターが図の位置になるように持ち、バッテリーパックを矢印の方向にカチッと音がするまで挿入する。



- バッテリーパックの取り外し方
ラッチをロック解除  の方向にスライドした状態で、バッテリーパックを本体から取り出す。

メモ

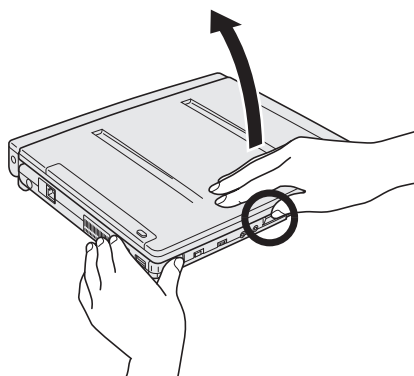
- バッテリーパックが正しく取り付けられている状態でラッチをスライドすると、バッテリー状態表示ランプ②が数回オレンジ色に点滅します。これは、バッテリーベイウェイトセーバーが装着されていることを表しています。
そのままバッテリーパックを取り外すことができます。
- 本機はバッテリーパックを2個使用することができます。別売りのバッテリーパックとあわせてバッテリーパックを2個使用する場合は、 『操作マニュアル』「 (バッテリー)」の「バッテリーパックを交換(追加)する」をご覧ください。



3 電源を入れる

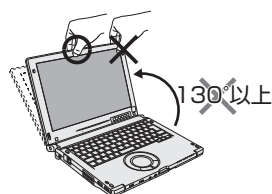
1 ディスプレイを開く

パソコンの側面に手を添え、○印の部分を持ってディスプレイを開く。



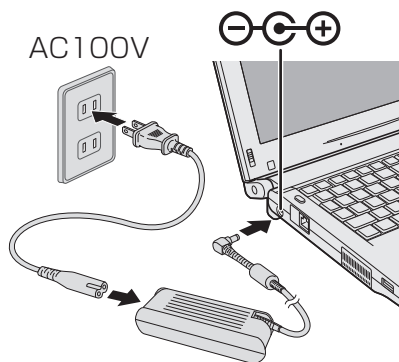
重要

- ディスプレイを130°以上開けたり、必要以上の力を加えたりしないでください。
- ディスプレイを開閉する際は、右図の○印の部分をお持ちください。液晶部分の端を持って開閉すると、液晶が破損する場合があります。
- ディスプレイを開くときにパソコンが浮く場合は、側面などに手を添えて開いてください。



2 ACアダプターを接続する



ACアダプターを接続すると、自動的にバッテリーの充電が始まります。



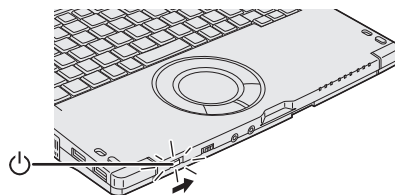
重要

- 本書で説明しているWindowsのセットアップが完了するまで、ACアダプターは抜かないでください。
- バッテリーパックとACアダプター以外の周辺機器は接続しないでください。

3 電源を入れる

電源スイッチ  を約1秒間スライドさせ、電源状態表示ランプ  が点灯したら手を離します。

- 電源スイッチを4秒以上スライドさせたり、連続してスライドさせたりしないでください。



重要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。

4 Windowsをセットアップする

所要時間：約20分

セットアップの前に

Windowsを使用できるようになるまで、必ずACアダプターを接続した状態にしておいてください。

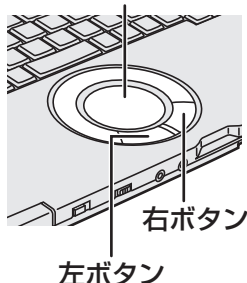
- Windowsのセットアップが完了するまで、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。セットアップが正しく動作しない場合があります。
 - 本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1回あたり最大1024バイトです。これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。この機能を無効にするには、Windowsのセットアップが終わった後に、PC情報ビューアーの[ハードディスク使用状況]の[管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする]のチェックボックスにチェックマークを付けて[OK]をクリックしてください。ただし、無効にするとPC情報ポップアップのハードディスクの使い方に関するお知らせ機能も無効になります。
- 詳しくは、Windowsのセットアップが終わった後に、『操作マニュアル』『（レッツノート活用）』の「パナソニックからの必要な情報を確認する」および『困ったときのQ&A』『サポート情報/使用状況を調べる』の「本機の使用状態を確認したい」をご覧ください。

ホイールパッドの基本操作

マウスと同じように、ポインターを動かしたり機能を選択したりします。

Windowsのセットアップ時、ポインターの移動やボタンなどの選択（クリック）には、ホイールパッドの操作面と左ボタンを使います。

操作面（ホイールパッド）



重要

- 操作面にものを置いたり、つまなど先のとがったものや硬いもの、ペンのような跡の残るもので操作したりしないでください。
- 油などでホイールパッドを汚さないでください。ポインターが正常に動かなくなります。

機能	操作
ポインターを動かす	指先を操作面で動かす。
タップ／クリック／右クリック	タップ クリック 右クリック または
ダブルタップ／ダブルクリック	ダブルタップ ダブルクリック または
ドラッグ	または 1回タップしてから ボタンを押しながら 素早く指先で操作面 指を移動させる。 をこする。
縦／横スクロール	または 下方向／右方向 上方向／左方向 ホイールパッドの端から円を描くようになぞる。 横スクロールは、ご使用前に初期設定が必要です。 ➡『操作マニュアル』『（入力機能）』

最初に行う

4 Windowsをセットアップする

4 Windowsをセットアップする

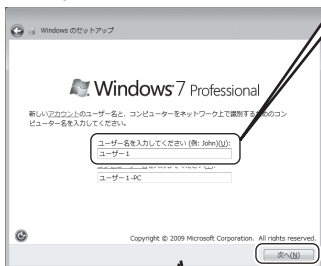
Windows 7のセットアップ

重要

電源を入れた後、Windowsのセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、同じ画面がしばらく表示されたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。



1 設定を変更せずに
[次へ]をクリック。



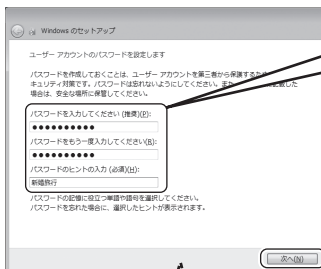
2 ユーザー名をキーボードで
入力する。

ユーザー名は自由に入力してください。ただし、@、CON、PRN、AUX、CLOCK\$、NUL、COM1～COM9、LPT1～LPT9は使用できません。
特に「@」を含んだユーザー名を設定すると、パスワードを設定していなくてもログオン画面でパスワードの入力が求められます。空白でログオンしようとしても「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、ログオンできなくなります。ログオンできない場合は、Windowsの再インストールが必要になります。再インストールの方法については、付属の『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください。

コンピューター名は、ネットワークを使用して複数のパソコンと接続する場合に本機を識別するための名前です。ユーザー名を入力すると、コンピューター名にも「ユーザー名-PC」が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。ネットワークに接続しない場合は、画面に表示された名前を変更する必要はありません。

この画面の設定は
後で変更可能

3 [次へ]をクリック。



4 各項目をキーボードで
入力する。

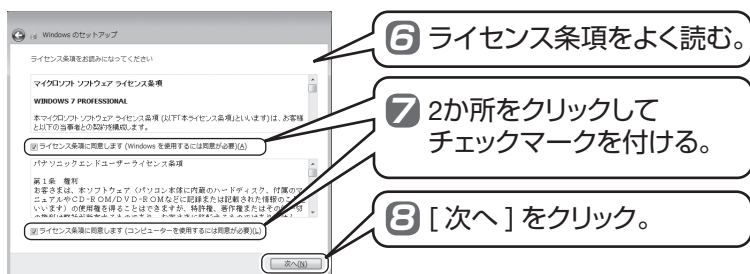
パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

5 [次へ]をクリック。

この画面の設定は
後で変更可能

メモ

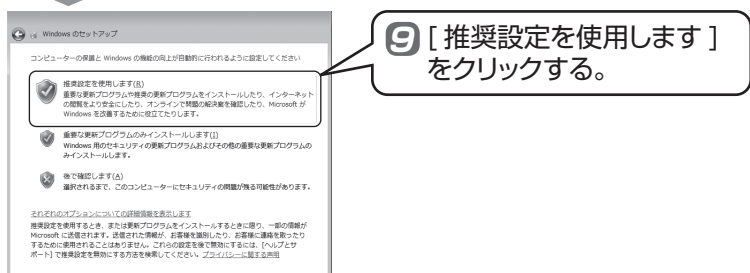
- [Caps Lock] がロックされていたり、[NumLk] を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力 / 設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。



6 ライセンス条項をよく読む。

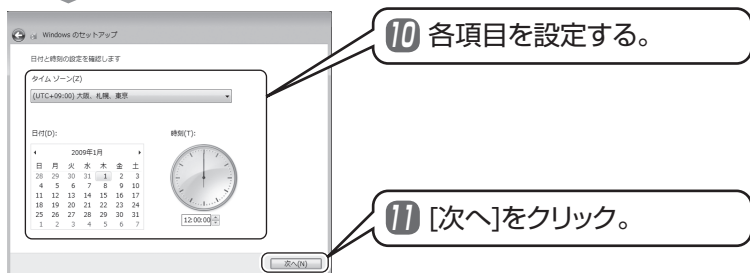
7 2か所をクリックして
チェックマークを付ける。

8 [次へ] をクリック。



9 [推奨設定を使用します]
をクリックする。

Windowsの自動更新が[有効]になり、インターネット接続時にWindowsの更新プログラムが自動的にインストールされます。
[重要な更新プログラムのみインストールします]または[後で確認します]を選択する場合は、[それぞれのオプションについての詳細情報を表示します]をクリックし、内容をよくお読みください。

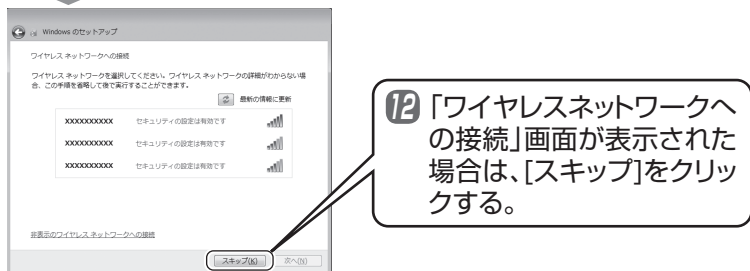


10 各項目を設定する。

11 [次へ] をクリック。

日付
カレンダー上部の◀▶をクリックして年月を選び、日をクリックします。

時刻
時間、分、秒をクリックした後、数字を直接入力するか、時刻の右側の◆をクリックします。



12 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合は、[スキップ]をクリックする。

「ワイヤレスネットワークへの接続」画面は表示されない場合があります。
ワイヤレス ネットワークの設定は、Windowsのセットアップ完了後に行うことができます。

「ようこそ」のメッセージが表示された後に「-- 初期設定を行っています。 --」の画面が表示され、各種設定が行われた後、Windowsが起動します。

「設定が完了すると自動的に再起動しますので、そのままお待ちください」というメッセージが表示された場合は、各種設定が行われた後、Windowsが自動的に再起動します。そのままお待ちください。この間、ACアダプターを抜いたり電源を切ったりしないでください。



13 左の画面が表示された場合は、
手順4で設定したパスワードを入力して[OK]をクリックする。

パスワードを設定していない場合やモデルによっては左の画面が表示されない場合があります。



- セキュリティ対策として、ウイルス対策ソフト（マカフィー・PCセキュリティセンターなど）のご利用をお勧めします。詳しくは、『操作マニュアル』「（セキュリティ）」の「ウイルスの感染を防ぐ」をご覧ください。

4 Windows をセットアップする

14 ペン入力およびタッチ入力のために画面を調整する。

次の手順で調整してください。Windows のセットアップ後は、必ずペン入力とタッチ入力両方の調整を行ってください。



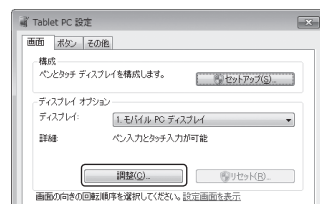
メモ

- MS-IME の言語バーをタスクバーに格納するか、画面の中央などに移動してください。手順の途中で画面に表示される“+”をクリックする操作があります。言語バーと“+”が重なると、正しく調整できない場合があります。

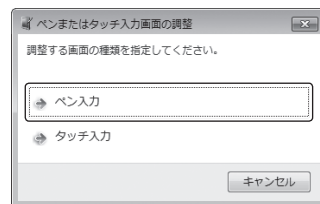
- ・ 言語バーをタスクバーに格納するには、言語バーの左端を右クリックし、[最小化]をクリックしてください。

・ ペン入力のための調整

- ① (スタート)-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[Tablet PC 設定] をクリックする。
- ② [調整] をクリックする。



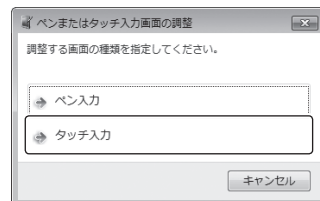
- ③ [ペン入力] をクリックする。



- ④ 画面に表示される[+]マークの中心をデジタイザーペンでクリックする。
 - ・ [+] マークをクリックすると、[+] マークが次の調整ポイントに移動していきます。
 - ・ [+] マークの中心を正確にクリックしてください。
- ⑤ 確認のメッセージが表示されますので、[はい] をクリックする。
- ⑥ 「Tablet PC 設定」画面で[OK] をクリックする。

・ タッチ入力のための調整

- ① (スタート)-[コントロールパネル]-[ハードウェアとサウンド]-[Tablet PC 設定] をクリックする。
- ② [調整] をクリックする。
- ③ [タッチ入力] をクリックする。
- ④ 「ペン入力のための調整」の手順④以降と同じ操作で調整する。
 - ・ [ペン入力]と[タッチ入力]を選ぶ画面では、必ず[タッチ入力]をクリックしてください。
 - ・ [+] マークをクリックするときは、指でクリックしてください。



Windows 7の設定を変更する

Windowsのセットアップ時にパスワードを設定し忘れた場合や、自動更新の設定を変更したい場合は、セットアップ完了後、次の手順で変更できます。

●パスワードを設定する

次の手順で設定してください。

- 1 (スタート)-[コントロールパネル]をクリックし、[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]をクリックする。

スタート



- 2 [Windowsパスワードの変更]をクリックする。



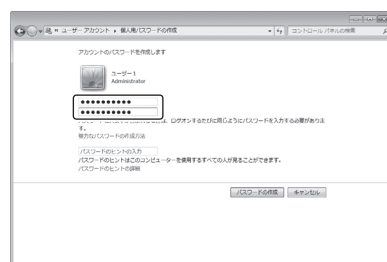
- 3 [アカウントのパスワードの作成] (または [個人用パスワードの変更]) をクリックする。



- 4 画面に従ってパスワードをキーボードで入力する。

パスワードに使える文字は、半角の英数字と記号です。英字の大文字と小文字は区別されます。

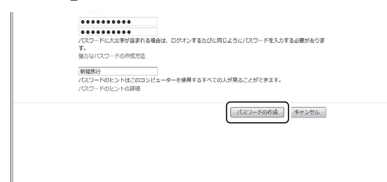
設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。



- 5 パスワードを忘れたときのために、自分だけにわかる、パスワードを思い出すためのヒントを入力する。



- 6 [パスワードの作成] (または [パスワードの変更]) をクリックする。



- 7 [X] をクリックし、ウィンドウを閉じる。パスワードの設定はこれで完了です。



- [Caps Lock] がロックされていたり、[NumLk] を押してテンキーモードが有効になっていたりすると、設定したいパスワードと異なるパスワードが入力 / 設定されてしまうおそれがあります。
- 設定したパスワードは必ず覚えておいてください。パスワードを忘れるとWindowsにログオンできなくなります。

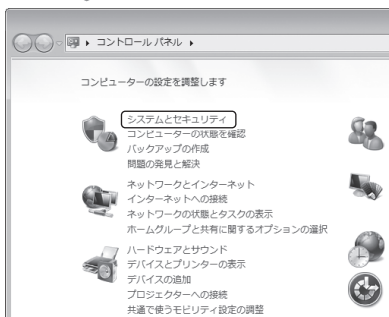
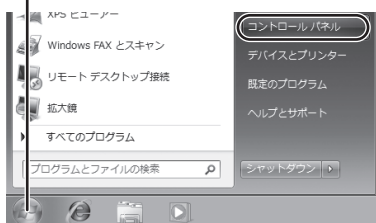
4 Windowsをセットアップする

●自動更新を設定する

「Windows 7のセットアップ」の手順⑨(➡7ページ)で[後で確認します]を選択した場合などに行ってください。

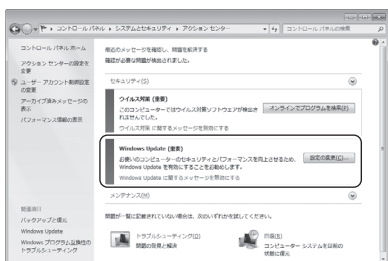
自動更新を「有効」にしておくと、インターネット接続時にWindowsの重要な更新プログラム(セキュリティの更新など)が提供されていないか定期的に確認され、自動的にインストールされます。

- ① (スタート) - [コントロールパネル]をクリックし、[システムとセキュリティ] - [アクションセンター]をクリックする。
スタート



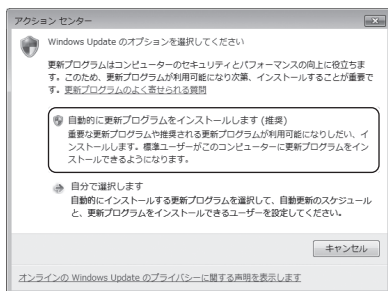
- ② [Windows Update]の[設定の変更]をクリックする。

[自動更新]がすでに「有効」になっている場合は、[Windows Update]の項目は表示されません。



- ③ [自動的に更新プログラムをインストールします]をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は[はい]をクリックしてください。



手順②の画面に戻ります。

[Windows Update]の項目が表示されていないことを確認してください。

- ④ [X]をクリックし、表示しているウィンドウをすべて閉じる。

自動更新の設定はこれで完了です。



- 自動更新が「有効」になっているときに設定を変更するには、(スタート)-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[自動更新の有効化または無効化]をクリックしてください。

ワイヤレスWANを使う

本機に内蔵のワイヤレスWAN機能を使うには、事前にNTTドコモのFOMA® 回線契約が必要です。FOMA 回線契約時には、本人確認書類の送付が必要になりますので、本機に付属の封筒と送付書をご利用ください。

NTTドコモのFOMA 回線のお申し込みについては、付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』および次のWebページをご覧ください。
<http://www.hspc-docomo.net> (2010年5月1日現在)

WiMAXについて

WiMAXを使って初めて通信を行うときの操作について説明します。

WiMAX通信の契約に関する ご注意

下記のケースにおいて、WiMAX通信の契約解除の手続きを行っていただかないと、毎月の通信料金が継続して発生するおそれがあります。WiMAX通信の契約解除の方法につきましては、お客さまがご契約のWiMAX通信サービス提供会社さまへお問い合わせいただきますようお願いいたします。

＜主なケース＞

- ・ WiMAXの通信機能が不要になった場合
- ・ 本機の譲渡
- ・ 本機の売却（リサイクル、オークションへの出品を含む）
- ・ WiMAXの修理・交換
- ・ 無線LANの修理・交換

WiMAXを初めて使うとき

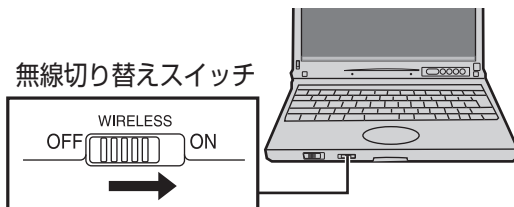
お買い上げ後、WiMAXを使って初めて通信を行うときは、WiMAX通信サービス提供会社との契約が必要です。WiMAXサービスエリア内で次の操作を行ってください。

重要

- WiMAXについて詳しくは、デスクトップの(WiMAXチュートリアル)をダブルクリックしてWiMAXチュートリアルをご覧ください。
(WiMAXチュートリアル)をダブルクリックした後、Flash Playerのインストールを促すメッセージやエラーメッセージが表示された場合は、次のWebサイトにアクセスして、Adobe Flash Player（バージョン10.0.22.36以降）をダウンロードしてインストールしてください。
<http://get.adobe.com/jp/flashplayer/>
- WiMAXを使って通信を開始すると、リジューム後、再起動後、ユーザーの簡易切り替え後に自動的に通信が再開されます。また、ログオフしている間も通信が行われる場合があります。
- WiMAXを使わないときは、WiMAXをオフにするか「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティ」画面で「切断」をクリックして通信を切断してください。
通信を切断しなかった場合、ご契約の料金プランによっては通信料が高額になる場合があります。

step1 WiMAXをオンにする

- 1 無線切り替えスイッチを右（ON側）にスライドする。



- ・ セットアップユーティリティの「詳細」メニューの[無線切り替えスイッチ]を[無効]に設定していると、無線切り替えスイッチや無線切り替えユーティリティを使って無線機能をオン/オフすることはできません。次の手順で[有効]に設定してください。（初期設定は[有効]）
 - ① 本機の電源を入れ、起動後すぐ「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押す。
 - ② 「詳細」メニューで、[無線切り替えスイッチ]を[有効]に設定する。
 - ③ [F10]を押して確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、[Enter]を押す。

- 2 画面右下の通知領域のをクリックして、またはをクリックして[WiMAX オン]をクリックする。




- ・ [WiMAX オン]および[WiMAX オフ]がグレー表示になってクリックできない場合は、セットアップユーティリティの「詳細」メニューの[無線LAN/WiMAX]が[無効]に設定されています。次の手順でセットアップユーティリティを起動して[有効]に設定してください（初期設定は[有効]）。

- ① 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]または[Del]を押し、セットアップユーティリティを起動する。
 - ② [F2]と[Del]を使って「詳細」メニューに移動する。
 - ③ [F2]と[F1]を使って[無線 LAN/WiMAX]を選び、[Enter]を押して[有効]を選び、[Enter]を押す。
 - ④ [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、[Enter]を押す。
- ・「WiMAXがオンになりました」というメッセージが表示された場合は[OK]をクリックしてください。

重要

- WiMAXと無線 LANは同じ通信モジュールを使用しているため、同時に使用することはできません。WiMAXをオンにすると無線 LANは自動的にオフになり、無線 LANをオンにするとWiMAXは自動的にオフになります。

step2 WiMAXのサービスを受けるための契約を行う

- ① WiMAXサービスエリア内に移動する。
通信可能エリアについては、以下のWebページをご確認ください。
<http://www.uqwimax.jp/service/area/>
- ② デスクトップの (WiMAX接続ユーティリティ) をダブルクリックする。
- ③ 「インテル® PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」画面の[WiMAX:]が[オン]に設定されていることを確認し、[接続]をクリックする。



- ・ [接続] をクリックしてからしばらくすると、WiMAX 通信サービス提供会社と契約するための「WiMAX 統合ポータルスタートページ」が表示されます。使用状況によっては、「WiMAX 統合ポータルスタートページ」が表示されるまで約5分かかる場合があります。また、自動的に表示されない場合があります。その場合は、[切断] をクリックして通信を切断し、再度 [接続] をクリックしてください。「WiMAX 統合ポータルスタートページ」が表示されたことを確認してください。
- ・ [接続] がクリックできない場合は、WiMAX がオフに設定されている、またはサービスエリア外で操作している場合があります。画面の内容を確認してください。


- ④ WiMAX 統合ポータルの画面で WiMAX 通信サービス提供会社を選び、各社のオンライン契約画面の指示に従って必要事項の入力などを行う。

入力内容は WiMAX 通信サービス提供会社によって異なります。詳しくは、WiMAX 通信サービス提供会社へお問い合わせください。

メモ

- 契約は、WiMAX を使って初めて接続するときのみ必要です。2 回目以降は、「step1 WiMAX をオンにする」と「step3 インターネットに接続する」のみ行ってください。

step3 インターネットに接続する

- ① デスクトップの (WiMAX接続ユーティリティ) をダブルクリックする。
- ② [接続] をクリックする。
 - ・ [接続] がクリックできない場合は、WiMAX がオフに設定されている、またはサービスエリア外で操作している場合があります。画面の内容を確認してください。
 - ・ 通信を切断する場合は、[切断] をクリックしてください。
 - ・ [切断] をクリックしなかった場合、スリープや休止状態に入った後にリジュームしたとき自動的に接続します（使用状況によっては、自動的に接続されない場合もあります）。

メモ

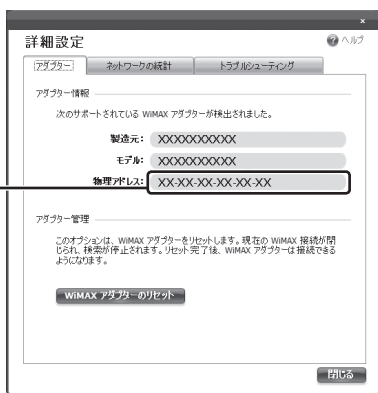
- WiMAXを使って通信を開始すると、リジューム後、再起動後、ユーザーの簡易切り替え後に自動的に通信が再開されます。また、ログオフしている間も通信が行われる場合があります。WiMAXを使わないときは、WiMAXをオフにするか「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティ」画面で「切断」をクリックして通信を切断してください。通信を切断しなかった場合、ご契約の料金プランによっては通信料が高額になる場合があります。
- インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティやWiMAXで通信できないなどのQ&Aについては、(スタート) - [すべてのプログラム] - [Panasonic] - [オンラインマニュアル] - [WiMAXの使い方] をクリックして、画面で見る『取扱説明書 WiMAXの使い方』をご覧ください。

MACアドレスを確認する

パソコンの修理時など、事前にWiMAX通信サービス提供会社にMACアドレスを通知しなければなりません。

● 画面で確認する

デスクトップの(WiMAX接続ユーティリティ)をダブルクリックし、「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティ」画面で「オプション」をクリックして、「詳細設定」をクリックしてください。

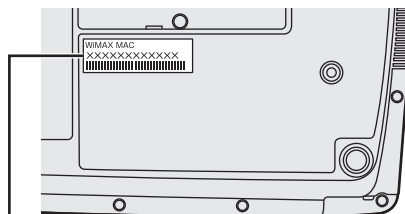


MACアドレス
(12けたの英数字)

● パソコン本体の底面で確認する

MACアドレスはパソコン本体の底面にも記載されています。

パソコンの電源が入らないなど、「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティ」画面を表示できない場合は、パソコン本体の底面で確認してください。



MACアドレス
(12けたの英数字)

(イラストは一例です。記載位置はモデルによって異なる場合があります。)

別売り商品

品 名	ご注文時の品番	対 応 ^{※1}
ACアダプター (電源コード付き)	CF-AA6502AJS	◎
バッテリーパック	CF-VZSU66U	◎
RAMモジュール	CF-BAC02GU (2 GB ^{※2})	○
	CF-BAC04GU (4 GB ^{※2})	○
外部 FDD (USB 接続外付け 3.5 型 3 モード対応) (1.44 MB ^{※3} /1.2 MB ^{※3} /720 KB ^{※4}) ^{※5}	CF-VF03U	○
ポータブル DVD-ROM & CD-R/RW ドライブ	KXL-CB45AN	○
DVD MULTI ドライブ	LF-P968C	○

別売り商品の名称と品番は最新のカタログでご確認ください。仕様改善のため、予告なく変更することがあります。

※1 表中の記号は次のとおりです。

◎：対応 (パソコン本体の付属品と同等品)

○：対応

※2 1 MB = 1,048,576 バイト、1 GB = 1,073,741,824 バイト

※3 1 MB = 1,024,000 バイト

OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値で MB 表示される場合があります。

※4 1 KB = 1,024 バイト

※5 1.2 MB と 720 KB は読み書き可能 / フォーマット不可

パナソニックグループのショッピングサイト「My Let's 倶楽部」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「My Let's 倶楽部」の Web ページ (<http://club.panasonic.jp/mall/mylets/open/>) をご確認ください。

● 本体仕様

品番		CF-C1AGAADP
ワイヤレスWAN		搭載（⇒付属の『取扱説明書 ワイヤレスWAN接続ガイド』）
バッテリー駆動時間※1		約5.5時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時） ・ 2個のバッテリーパック装着時は約11時間（バッテリーのエコノミーモード（ECO）無効時）
質量※2	パソコン本体	約1.47 kg（付属のバッテリーパック（約0.22 kg）装着時）
OS ※3	ベースOS	Windows® 7 Professional 32ビット 正規版（日本語版）/Windows® 7 Professional 64ビット 正規版（日本語版） （Windows XP Mode 搭載）
	インストールOS	Windows® 7 Professional 64ビット 正規版（日本語版） （Windows XP Mode 搭載）
上記以外		CF-C1AEAADRと同じ（⇒『取扱説明書 基本ガイド』「仕様」）

● 導入済みソフトウェア※3

下記以外は、『取扱説明書 基本ガイド』の「仕様」をご覧ください。

- ・ 次のソフトウェアが追加されています。
ワイヤレスWAN拡張機能設定ユーティリティ
ドコモ コネクションマネージャ（モバイルブロードバンド版）

- ※1 「JEITAバッテリー動作時間測定法（Ver.1.0）」による駆動時間。バッテリー駆動時間は動作環境・液晶の輝度・システム設定により変動します。バッテリーのエコノミーモード（ECO）有効に設定しているときの駆動時間は、無効時の約8割になります。
- ※2 平均値。各製品で質量が異なる場合があります。
- ※3 ハードディスクリカバリー機能を使って再インストールすると、インストールするOS（Windows 7（32ビット）またはWindows 7（64ビット））を選ぶことができます。お買い上げ時にインストールされているOS、ハードディスクリカバリー機能または本機に付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリーDVD-ROM）を使ってインストールしたOSのみサポートします。
付属のリカバリーディスク（プロダクトリカバリーDVD-ROM）に収録されているソフトウェアの一部は、機種によっては導入されない場合があります。

Windows XPへのダウングレード権について

Windows 7 ProfessionalはMicrosoft社よりWindows XPへのダウングレード権が与えられています。Windows XPにダウングレードするには、Windows XPのインストールメディアが必要になります。

（本機のWindows 7 Professionalは、Windows XP Modeを使うことができ、Windows 7上でWindows XPを実行することができます。）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理は…

■「マイレッツ倶楽部修理受付デスク」へ
ご相談ください

その他のお問い合わせは…

■「お客様ご相談センター」へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

●海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠しておりません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。

なお、当社では海外での修理サポートを一部の地域（アメリカ、ヨーロッパの25か国）で実施しております。本サービスを利用される場合、出国前に下記 URL で詳細を確認し、事前に登録をお願いいたします。

ただし、マイレッツ倶楽部でカスタマイズを行ったモデルは、海外修理サービス対象外となります。

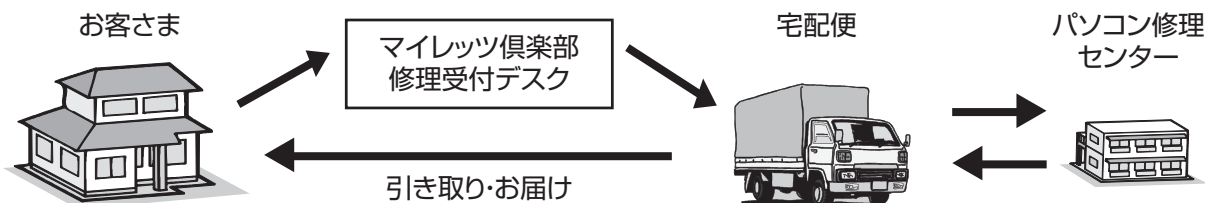
<http://askpc.panasonic.co.jp/r/global/index.html>

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

修理を依頼されるとき

『取扱説明書 基本ガイド』の「このパソコンにトラブルがあったときは」および画面で見る『困ったときのQ&A』に従ってご確認の後、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、マイレッツ倶楽部修理受付デスクへご連絡ください。

本製品は、当社指定の宅配業者が専用梱包箱を持ってパソコン修理品の引き取りにお伺いし、修理が完了後にお手元までお届けする、早くて便利な修理サービスを実施しております。



付属の『修理依頼表』に依頼内容をご記入のうえ、修理されるパソコンに添付してください。『修理依頼表』がない場合はお買い上げ日と次の内容をご連絡ください。

- 製品名 パーソナルコンピューター
- 品番 CF-
- 故障の内容（できるだけ具体的に）
- ハードディスク内のデータのバックアップおよびそのデータの消去状況
- ハードディスクの初期化への同意
- 有償修理のお客さまへ（無料修理のお客さまは不要です）：修理限度額の有無
- WiMAX搭載モデルをお使いのお客さまへ：WiMAXのご契約状況とWiMAX通信サービス提供会社さまへの連絡状況

●保証期間中は、保証書の規定に従ってマイレッツ倶楽部修理受付デスクが修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品と保証書をご準備いただき、マイレッツ倶楽部修理受付デスクにご相談ください。また、引き取り修理の送料は当社が負担させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間[ただし、バッテリーパックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。]

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

送料 修理品を引き取り、お届けする費用
引き取り修理の送料はお客さまのご負担となります。

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、このパーソナルコンピューターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

お問い合わせの際は、機種品番をお伝えください

機種品番は本体底面（Panasonic ロゴマークの下）に記載されています。

下の欄にあらかじめ控えておくと便利です。

C	F	-							
---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

●「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などは…

ホームページをご活用ください。

<http://askpc.panasonic.co.jp/index.html>

●修理に関するご相談は……………

●使い方・お手入れなどのご相談は…

マイレッツ倶楽部修理受付デスク

電話番号 **06-6904-6571**

受付時間: 365日 9時～20時

URL <http://www.mylets.jp/>

パナソニックパソコンお客様相談センター ^{365日} 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-873029**

※携帯電話・PHSからでもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は「186-0120-873029」におかけください（はじめに「186」をダイヤル）。

・上記電話番号がご利用いただけない場合（発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む）は

(06)6905-5067

F A X **(06)6905-5079**

365日／受付9時～20時

（パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。）

※ 買い物相談、商品のご注文、配送手続き、支払い方法などに関するお問い合わせ先は下記のとおりです。

マイレッツ倶楽部カスタマーデスク

電話番号 **03-3436-4583**

営業時間 10:00～18:00

（土日祝日および年末年始、お盆休みを除く）

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

（2010年5月1日現在）

※ ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

確認する

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客さまの個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいておりますので、ご了承ください。当社は、お客さまの個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「本機の廃棄・譲渡時にデータを消去する」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

● パナソニックのWebページ

(http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_home.html)

● パナソニックパソコンお客様ご相談センター（フリーダイヤル ☎ 0120-873029）

家庭用パソコンのリサイクルについて

使用済みになったパソコンを廃棄するときは、下記 Web ページをご覧ください。

http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/home.html

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック デジタイザーペン ペン用ケーブル	• お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 • 保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ LCD（液晶ディスプレイ） キーボード ACアダプター リチウム電池	• 修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 • 保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※ 有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理！ エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC

<http://club.panasonic.jp/>

携帯

<http://mobile.club.panasonic.jp/>



※ご愛用者登録には、
CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

パナソニック株式会社 ITプロダクツビジネスユニット

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

© Panasonic Corporation 2010

Printed in Japan

SS0510-0
DFQW1282ZA

